

Decline and Recovery of English Learning Motivation Among Japanese University Students

池田 美結

本研究のテーマは、日本人大学生における英語学習モチベーションの低下と回復である。近年、英語はグローバル社会において不可欠な能力とされ、多くの大学で必修科目として位置づけられている。一方で、継続的に学習しているにもかかわらず、自身の成長を実感できず、学習意欲を低下させる学生が少なくないという現状がある。

筆者自身も英語学習の過程でモチベーションの低下と回復を経験しており、また塾講師として英語に苦手意識を抱く学習者と関わる中で、学習意欲の変化には共通する要因が存在するのではないかと考えるようになった。

本研究では、本学の大学生を対象に Google フォームを用いたアンケート調査を実施し、有効回答 77 件を分析対象とした。調査結果をもとに、英語学習におけるモチベーション低下の要因および回復のきっかけを整理し、「勉強としての英語」と「コミュニケーションとしての英語」の乖離という観点から考察を行った。また、今後の大学英語教育におけるモチベーション支援のあり方について検討した。

(論文本文は英文。)